

「東北かけはしプロジェクト」被災地の子どもたちのために！ ベルマークの回収が累計800万点を突破！

イトーヨーカドー

2017/3/30

セブン&アイ HLDGS.

CSR アクション

セブン&アイグループでは、東日本大震災直後の2011年から、全国のお客様と東北の皆様との「かけはし」になりたいという想いを込めて「東北かけはしプロジェクト」を実施しています。その一環として、イトーヨーカドー全店にベルマーク回収ボックスを設置しており、お客様や従業員からベルマークをお預かりしています。回収したベルマークは、ベルマーク教育助成財団を通じて1点を1円と換算し、被災地の子どもたちが通う学校が要望される様々な学用品や物品として被災地の子どもたちに届けられます。これまでにお客様や従業員からお預かりしたベルマークは累計で800万点を突破し、この度、ベルマーク教育助成財団よりこれまでの取り組みに対して感謝状をいただきました。

これからも「復興のかけはし」の輪をより一層広げべく、産地、メーカー、行政等の皆様、そしてお客様とともに、心を込めた取り組みを継続してまいります。



イトーヨーカドーアリオ北砂店
総務マネジャー 市川 実央

第17弾・東北かけはしプロジェクトにおいて、
ベルマーク教育助成財団常務理事中島様より、竹田副社長に感謝状を授与いただきました



「東北かけはしプロジェクト」の期間中、イトーヨーカドー全店のサービスカウンターなどに回収ボックスを設置しています。

キリンビバレッジ様のご協力をいただき、回収作業等を行い、ベルマーク教育助成財団にお届けしています。

関連情報

- 「東北かけはしプロジェクト」について <http://www.itoyokado.co.jp/special/kakehashi/>
- ベルマーク教育助成財団 <http://www.bellmark.or.jp/>